

政策③

災害から町民の生命を守り、安全・安心に暮らせるまちづくりを推進します。



■ 施策

1. 災害から命を守る支援の充実
2. 町民生活を守る防犯対策の充実
3. 多発する自然災害から町民を守るための防災情報の拡充

■ 町民・地域ができること

- 災害時に備えて避難袋や備蓄品を準備したり、避難場所や経路の確認を行ったりすること
- 災害時に協力できるよう普段から近所の人とあいさつを交わし、地域の活動に参加すること
- 民生児童委員などと協力して災害時の要援護者を把握・共有し、避難誘導を支援すること
- 学校や行政区などで犯罪や事故が多発している場所などの情報を共有し、パトロールや見守りを行うこと



総合計画に関連する取り組み紹介（桂川中学校総合的な学習）

① 「ゲストティーチャー」 ② 「職業人に学ぶ」

9/15 水

① 桂川町の明るい未来について考える

未来の桂川町について考える総合的な学習に桂川中学校3年生の生徒が取り組んでいるよ。桂川町役場の各部署の職員が講師として招かれ、「健康福祉分野」「都市基盤分野」「産業分野」の3つのグループに分かれ、桂川町の現状や課題、今後の取り組みなどを生徒に説明したよ。その後、生徒からの質問コーナーでは「桂川町の住みよいまちづくりの一環として高齢者の働く場所・活躍できる場所の提供に関してはどのような取り組みがありますか」などの質問が出されたよ。令和3年12月には、今回の内容を踏まえ、生徒たちが各分野での桂川のまちづくりへの提言を行う予定だよ。



10/1 金

② 桂川町で働く職業人から学ぶ

桂川中学校1年生が総合的な学習の一環として、様々な職業とそこで働く人に直接インタビューを行ったよ。この取り組みは、自らの進路を切り開くための意欲を育てるためのもので、当日は、美容師、建築士、新聞社、陶芸家、行政職員など、桂川町で働く幅広いジャンルの講師に対して、質疑応答を行ったよ。生徒たちにとっては、将来の仕事観について考える良い機会となり、「今の仕事に就こうと考えたきっかけは何ですか?」「仕事をしている中でやりがいを感じる瞬間はありますか?」などの率直な質問を投げかけたよ。

